

入 札 公 告

制限付き一般競争入札を執行するので、地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号)第 167 条の 6 の規定により、次のとおり公告する。

平成 21 年 6 月 12 日

名取市長 佐々木 一十郎

1 制限付き一般競争入札に付す工事

(1) 工 事 名 21 浄修 3 高館浄水場ろ過水ポンプ交換工事

(2) 工 事 場 所 名取市高館地区川上来光(高館浄水場)地内

(3) 工 期 契約締結の翌日から平成 22 年 3 月 30 日まで

(4) 入 札 担 当 名取市水道事業所

(5) 工 事 担 当 名取市水道事業所 浄水係

(6) 工 事 概 要

ろ過水ポンプ(両吸込渦巻きポンプ 250*150CHNM) : 1 台

急閉式逆支弁(スプリング外装型 150A*10K) : 1 台

ゲート弁他付属設備の交換一式

(7) 設 計 条 件

工 種 区 分 機械器具設置

主 部 材 料

1) ろ 過 水 ポンプ (株)荏原製作所製 250*150CHNM

2) 急閉式逆支弁 (株)荏原製作所製 NC 要部 SUS F

150A*10K

3) その他の部材 規格認定品(JWWA JIS 等)

共通仮設費 近接工事の仮設等共有により未計上

そ の 他 設計図書及び修繕一般仕様書参照

(8) 契 約 条 件

名取市契約規則による

契約保証 契約金額の 10% の額

前 払 金 有(40% 以内)

支払方法 完 成 払

2 入札参加資格

(1) 当該対象工事に対応する工事種類について、平成 21・22 年度名取市競争入札参加資格者名簿に登録されている者であること。

(2) 建設業法(昭和 24 年法律第 100 号)第 3 条第 2 項に規定する機械器具工事の一般建設業者で、宮城県内に本社(本店)を有する者であること。

(3) 建設業法第 27 条の 23 に規定する経営事項審査結果の機械器具工事の総合評価値(P)が 550 点以上の者であること。

(4) 名取市登録業者に対する指名停止基準第 3 条第 1 項の規定による指名の停止を受けている期間中の者でないこと。

(5) 過去 10 年間に於いて、同種(機械器具)の工事を元請として施工した実績があること。

- (6) 名取市入札契約に係る暴力団等排除措置要綱(平20年11月1日施行)別表各号に規定する次のいずれかに該当するときは、入札に参加することはできない。なお、入札に参加しようとする者の使用人が入札に参加しようとする者の業務として行った行為は、入札に参加しようとする者の行為とみなす。

入札に参加しようとする者の役員等(法人の場合は、非常勤を含む役員及び支配人並びに支店又は営業所の代表者、その他の団体の場合は、法人の役員等と同様の責任を有する代表者及び理事等、個人の場合は、その者並びに支配人及び営業所の代表者をいう。以下同じ。)が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「暴対法」という。)第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)である場合、又は暴力団員が経営に事実上参加していると認められるとき。

入札に参加しようとする者又はその役員等が、自社、自己若しくは第三者の不正な利益を図り、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴対法第2条第2号に規定する暴力団(以下「暴力団」という。)、暴力団員又は暴力団、暴力団員に協力し、関与する等これと関わりを持つ者として、警察から通報があった者若しくは警察が確認した者(以下「暴力団関係者」という。)の威力を利用するなどしていると認められるとき。

入札に参加しようとする者又はその役員等が、暴力団、暴力団員若しくは暴力団関係者(以下「暴力団等」という。)又は暴力団等が経営若しくは運営に関与していると認められる法人等に対して、資金等を提供し、又は便宜を供与するなど積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与していると認められるとき。

入札に参加しようとする者又はその役員等が、暴力団等と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。

入札に参加しようとする者又はその役員等が、暴力団等であることを知りながら、これと取引したり、又は不当に利用していると認められるとき。

3 入札参加資格の確認等

入札参加申請者は、一般競争入札参加資格確認申請書及び次の添付資料を各1部提出して、入札参加資格の確認を受けなければならない。

(1) 添付資料

配置予定の技術者に関する調書

- * 添付書類:配置予定技術者の合格証明書の写し、監理技術者資格者証の場合
は両面

過去10年間において、同種、同規模の工事を元請として施工した実績調書

- * 工事の契約書等(写し)

経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書又は経営事項審査結果通知書の写し(直近のもの)

建設業の許可書の写し又は許可証明書

(2) 提出先

名取市水道事業所 高館浄水場(浄水係)
宮城県名取市高館川上字来光27

(3) 提出期間

平成21年6月12日(金)から平成21年6月17日(水)まで

提出書類は、土曜日、日曜日を除く毎日、午前8時30分から午後4時30分まで

(正午から午後1時00分までを除く。)受け付けるものとする。(提出は、持参により行うこと。)

(4) 入札参加資格の審査結果の通知

入札参加資格の審査は、名取市競争入札実施要綱第7条の規定により審査する。

入札参加資格の審査結果については、一般競争入札参加資格確認通知書により通知する。また、入札参加資格を有すると認められなかった者には理由を付す。

入札参加資格を有すると認められなかった者は、その理由について書面で問い合わせをすることができる。

上記 及び の期日等は以下のとおりとする。

入 札 参 加 通 知 日 平成21年7月1日(水)

不 適 格 理 由 申 立 受 付 期 間 通知日から平成21年7月2日(木)まで

上 記 回 答 日 平成21年7月6日(月)

4 設計図書の閲覧及び貸出

(1) 閲覧期間及び時間

平成21年6月12日(金)から平成21年7月8日(水)まで

ただし、土曜日、日曜日及び名取市の休日を定める条例(平成元年名取市条例第16号。以下「市の休日」という。)に規定する市の休日を除く毎日、午前8時30分から午後4時30分までとする。

(2) 閲覧場所

名取市水道事業所 高館浄水場(浄水係)
宮城県名取市高館川上字来光27

(3) 貸出

設計図書等の貸出は、半日を限度とする。

5 設計図書に関する質問等

(1) 受付期間

平成21年6月12日(金)から平成21年7月3日(金)まで

* 質問は指定の用紙で提出すること。質問が無い場合、連絡不要。

* 質問回答書に社印を押すものとして、社印のない場合は無効とする。

(2) 受付場所

名取市水道事業所高館浄水場まで持参のこと。

(3) 質問に対する回答

平成21年7月6日(月)から平成21年7月8日(水)まで、名取市水道事業所高館浄水場において閲覧に供する。

受付期間及び回答期間は、土曜日、日曜日を除く毎日、午前8時30分から午後4時30分まで(受付は、正午から午後1時00分までを除く。)とする。

* 入札参加者は、全ての質問内容を把握し、その内容が入札条件に含まれるものとする。

6 入札執行の日時及び場所

(1) 日 時

平成21年7月9日(木) 午前9時30分

(2) 場 所

名取市役所6階西大会議室

「一般競争入札参加資格確認通知書」を持参願います。

7 入札保証金に関する事項

入札保証金は、免除する。

8 入札の取り止め

本公告に示した入札参加資格の確認等で審査した結果、入札参加資格を有する者の数が2に満たない場合、または十分な競争性を確保し得ないと判断する場合には、当該制限付き一般競争入札を取り止めることがある。

9 入札の無効

本公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び条件に関する条件に違反した入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には、落札決定を取り消す。

10 低入札価格調査要綱の適用

本公告の工事については、契約の相手方となるべき者の申込みに係る価格が、当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあるか否かを判断する必要がある場合は、名取市低入札価格調査制度実施要綱(平成14年名取市告示第34号)を適用するものとする。

11 落札者の決定

(1) 入札を行った者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札

者とする。ただし、前記10の適用を受ける場合はこの限りでない。

(2) 初度の入札において落札者がいないときは、直ちに再度の入札を行うものとし、入札回数は初度の入札と再度の入札を合わせ2回を限度とする。

(3) 郵送及び電報による入札は認めない。

12 その他

(1) 閲覧に供する設計図書には、積算時に文字等の記入はしないこと。

(2) 入札終了後、設計内訳書の提示を求める場合があるので留意しておくこと。

(入札会場へ直接持参の必要なし)

13 連絡先

(1) 詳細又は不明な点については、名取市水道事業所高館浄水場浄水係に照会のこと。

連絡先 電話:022-382-2825 担当 大友

(様式第1号)

一般競争入札参加資格確認申請書

平成 年 月 日

名 取 市 長 あて

入札参加承認番号
住 所
会 社 名
代表者名

平成 年 月 日付けで入札公告のありました下記工事に係る入札に参加する資格について、確認されたく申請します。

なお、この申請書及びその添付書類については、事実と相違なく、落札し契約締結した場合は建設業法及び入札公告の条件に従い適正に技術者を配置することを誓約します。

記

- 1 工 事 名
- 2 工事場所
- 3 添付書類

配置予定の技術者に関する調書

添付書類：配置予定技術者の合格証明書の写し、監理技術者資格者証の場合
は両面

過去10年間に於いて、同種・同規模の工事を元請として施工した実績調書

経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書又は経営事項審査結果通知書の写し

建設業の許可書又は許可証明書の写し

承認書等送付用封筒

送付希望先の住所、宛名等を明記の上、80円切手を貼付する。(長形3号)

申請書は1部を提出のこと。

なお、申請書類一式をホチキス等でまとめて綴じること。袋とじの必要はない。

(様式第3号)

配置予定の技術者に関する調書

主任 技 術 者	会 社 名		
	氏 名 (フリガナ)		
	資格名称 (該当条項)		
	免許又は認定番号		
	監理技術者資格者証番号		
	施工管理経験 (類似工事)	工事名	
		発注者	
		契約金額	
		工期	
		受注形態	
	工事内容		

事業所に配置する技術者

氏 名 (フリガナ)	
資格名称 (該当条項)	
免許又は認定番号	
監理技術者資格者証番号	

注1 配置予定の技術者が建設業法第7条第2号イ、ロ若しくはハ又は同法第15条第2号ロ若しくはハに該当する場合、資格名称欄には該当する条項を記入してください。

注2 配置予定の技術者が建設業法第7条第2号イ若しくはロ又は同法第15条第2号ロに該当する場合、免許又は認定番号欄は空欄としてください。

注3 施工管理経験の欄には、類似工事を施工した経験があれば必要最小限の具体的項目を記入してください。

注4 受注形態の欄には、単体又は共同企業体で受注の区分を記入してください。また、共同企業体での受注の場合は、代表者が構成員かの区分を明記するとともに、出資比率も明記してください。

(様式第6号)

類似工事の施工実績調書

工 事 名	
発 注 者	
施 工 場 所	都道府県 市町村
契 約 金 額	円 (共同企業体の場合は, 出資比率であん分)
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日
受 注 形 態	単 体 共同企業体
工 事 内 容	

工 事 名	
発 注 者	
施 工 場 所	都道府県 市町村
契 約 金 額	円 (共同企業体の場合は, 出資比率であん分)
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日
受 注 形 態	単 体 共同企業体
工 事 内 容	

注1 施工実績は1件以上あれば可とします。

注2 工事内容の欄には, 公告において明示した類似工事の基準についての確に判断できる必要最小限の具体的項目を記入してください。

注3 名取市発注以外の工事については, 当該工事内容の判る図面・仕様書の他に, 契約書の写し又は施工証明書(当該工事が共同企業体での受注の場合は, 共同企業体協定書の写しを添付のこと。) 或いは(財)日本建設情報総合センターの工事实績情報サービス「CORINS」の登録データの写しを添付してください。